



和歌山大学紀州経済史文化史研究所 企画展

移民の仕事とくらし

アメリカ、カナダ、ブラジル、オーストラリア

後援イベント

和歌山市立博物館特別展
「ヘンリー杉本とその時代」
同時開催



【移動パネル展 第7期】

2012
10.20(土) ~ 11.25(日)

月は閉館

9:00~17:00

和歌山市立博物館

(和歌山市湊本町3-2)

※展示を見学するには博物館入館料が必要です。

【博物館入館料】 一般・大学生:500円 高校生以下:100円

※和歌山市が発行する老人優待利用券をお持ちの方は、本人のみ無料

※団体(20人以上)は2割引 ※毎土曜日は小中高生無料

※11.17(土)・18(日)は「関西文化の日」にちなみ無料

海を渡った移民の歴史の始まりは100年以上も前にさかのぼる。ハワイではすでに五世や六世も誕生する中、移民の足跡を後世に伝えることの重要性が高まるとともに、その難しさが課題となっている。この現状を踏まえ、全国でも有数の移民県として多くの移民を輩出してきた和歌山県だからこそ、その歴史を記録し伝えてゆくことが求められる。

和歌山から北米へ、カナダへ、オーストラリアへ、ブラジルへと世界各地に先人達が仕事を求めて海を渡っている。和歌山市立博物館の特別展開催に合わせ、さまざまなパネルを通して移民の軌跡をたどり、当時の仕事やくらしの様子、先人達の苦労や努力、その息吹を今に伝えることができればと願う。

主催：和歌山大学紀州経済史文化史研究所

後援：和歌山市教育委員会／(公財)和歌山県国際交流協会／太地町公民館歴史資料室
アメリカ村カナダ移民資料館／和歌山県中南米交流協会

協力：和歌山市民図書館

【問合せ先】

紀州経済史文化史研究所

tel:073-457-7891

http://www.wakayama-u.ac.jp/kisyuken/

mailto:kishuken@center.wakayama-u.ac.jp

DESIGN M.K.